

“タキチル”

磯部舞子 violin

小山豊 津軽三味線

栗林すみれ piano

2026 03月22日 (日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサロザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 栗林すみれ

生田流箏奏者である父の箏を聴いて育つ。2014 年行方均氏のプロデュースでサムシンクフルレーベルからデビュー。1st アルバムがディスクグラプリニュースター賞受賞。2018 年総勢 11 名 参加のアンサンブル作品をリリース。ジャズライフ誌で表紙を飾る。金澤英明とのユニット“二重奏”を三作リリース、国内外で高い評価を得る。海外での活動もめざましく、ロンドンのホクストンホールでのリーダー公演、イタリアでのソロコンサート、ドイツでは Walter Lang, 福盛進也と共に老舗クラブウンタファルトのマンスリービックアップアーティストとして出演、Giuseppe Bassi Group でのイタリアでの録音、ツアー、台湾ツアーにも参加。オーストラリアの Wangaratta jazz festival に Niran Dasika とのユニットと、自己のセグステットで出演。1 番印象的だったパフォーマンス (australianbookreview), フェスティバルのハイライト (CyberHalides Jazz), と評される。カテドラルでの東山魁夷を題材にした NiranDasika との duo 公演は ABCJazzRadio で放送、作品化される。2020 年 6 月コロナ禍で dede studio tokyo から石岩駿、マーティホロベックと共に行ったライブ配信が作品化される。2020 年輝々たるメンバーが集まるヨーロッパのインプロコムユニティ Ciproject に招待され、世界各国のアーティストと遠隔でコラボレーション。2021 年 Giuseppe Bassi とのリモート録音作品がイタリアのベストジャズアルバム 100 に選ばれる。2022 年イタリアローマの casa del jazz, ミラでのホールコンサートは大きな反響を得る。2025 年藤本一馬、須川崇志とのユニットが Days of Delight からリリース。これまでにリーダー録音 8 作品の他、溝口肇、中牟礼貞則、東京民謡倶楽部、藤本一馬、西嶋徹、福盛進也との Remboato, 山本玲子 quartet, 松尾由堂, Niran Dasika group, Giuseppe Bassi, Javier Girrot, Giovanni Scasciamacchia, Vince Abracciante との録音等に参加。先人への敬意と幅広い音楽性の融合から紡ぎだされるオリジナル曲とインプロヴィゼーションは新たな世界を切り開きながらも心地よく、多くの聴衆の心を抱く。

## 磯部舞子

5 歳の時、みたこともきいたこともない「ばいよりん」という語感に惹かれ「バイオリン」を習うことをなんとなく決意する。ここには書けぬほど我が強い生徒で、いつもバイオリンの先生を呆れさせていた…と思う…そのバイオリンの先生のことが今でも大好き。「日本一デキる OL (お茶汲みとコピーに自信あり)」に憧れるも、うっかり就活を忘れ、志半ばにして挫折。暗中模索の日々を過ごす。2010 年から 2011 年にかけて近所の喫茶店で、素敵なミュージシャン達に次々と出会う。素晴らしいことに大興奮しているうちに、いつの間にか現在に至る。これまで一緒にしてきたミュージシャンは伊藤多喜雄 (民謡)、早川義夫、中川五郎、小山卓治、石川浩司、林正樹、大柴祐、一噌幸弘 (能楽)、ハンケン、伊藤ヨタロウ (メトロパオラス)、チャラン・ボ・ランタン、松尾スズキ (劇団大人計画)、根本宗子 (演劇) などなど (本当に順不同) イソベの「ベ」をとって「ベチコ」の愛称でも呼ばれている。辻楽師のように、通りすがりの人にも素晴らしいと思わせられないと明日のご飯がない気概で音楽をやりたい。赤紫と野菜と生き物が、むちゃくちゃ好き。

## 小山豊

幼少より津軽三味線小山流宗家 (祖父) 小山貞翁に師事。日本最大流派の 1 つである小山流の三代目として、国内・海外で演奏活動を行っている。2001、2002 年 (財) 日本民謡協会津軽三味線コンクールで優秀賞を連続受賞。2011 年には自身が結成した津軽三味線ユニット、OYAMA x NITTA で、ニューヨーク・カーネギーホール主催コンサートを成功させ、NY TIMES から称賛を受ける。2013 年にはラテンアメリカ最大規模の音楽祭であるセルバンティーノ国際芸術祭 (メキシコ) に招聘され、自身のユニットを結成し参加、大きな成功をおさめた。古典以外でも、嵐やももいろクローバーZ といった人気グループとの共演、[ARASHI LIVE TOUR 2015 Japonism] [ARASHI Japonism Show in ARENA 2016] では和楽器隊リーダーとして数十名の奏者を率いて参加。[Sky magic] では 25 台のドローンとコラボレーション、狂言師野村萬斎氏構成演出の [マクベス] への参加、[LA FOLLE JOURNEE] [Fuji Rock Festival 2017] にも参加するなどコラボレーションは多岐にわたる。最近では松山千春氏の 41 年ぶりとなる全国弾き語りツアー【松山千春コンサートツアー 2018 弾き語り】に唯一のゲストとして参加。[桑田佳祐 Act Against AIDS 2018 平成三十年度! 第三回ひとり紅白歌合戦] にも出演。その他、ゲーム、CM 等レコーディングやテレビ出演、サウンドプロデュース、指導など その活動の幅は広く多方面のジャンルにおいて活躍中である。津軽三味線や民謡の魅力を広げるため、伝統の継承とともに、枠にとられない柔軟な新たな解釈で既存には無いサウンドを生み出し続けている。